

こころのやすらぎ



心理相談員
大澤八千代

ご卒業・ご卒業
おめでとうございます。

新しい門出ですね。またひとつ上のステージへの旅立ちとなります。

ひとつの節目は人に変化をもたらしませぬ。子ども達も大好きな先生や友達との別れ、また出逢いなどたくさんさんの経験や体験をすることで心の扉を開き、大きく成長していきます。

その手助けを保護者の皆さんや地域の方々、そして先生と共にしていきたいと思えます。



感動した！ その②

昨年の大雪はどこも大変でした。

その時に地元の方から「御代田南小学校の児童とその父親が二人で家の前の雪かきをしてくれとても助かった。とても嬉しかった」とお礼の言葉が学校に届いています。

自分の所だけでも重労働の中、困っているだろうと、人のために惜しみなく動くことができることは善行で素晴らしいなと感動しました。

子どもは親の背中を見て育つといえます。この父親の姿を見て育つ子どものこれからが楽しみです。

心理相談室の利用について

心理相談室では、教育にかかわる心理的な悩みの相談に応じています。

ご自身の学校での悩みや、お子さんについて心配なこと、学校での心配ごとをお気軽に相談ください。

相談日・相談時間

相談日：毎週水曜日

相談時間：午後2時～5時

相談場所：心理相談室

相談料：無料

あらかじめ電話で相談日時を決めます。水曜日、午後2時～4時30分の間にお電話ください。

予約・問い合わせ先

エコールみやた生涯学習係
(32) 2770 または (32) 9100へおかけいただき、心理相談室内線117番へ繋ぐようお願いください。

東京御代田会通信 10

古里御代田への郷愁②

東京御代田会理事

窪田 孟

終戦前、小沼小学校伝統行事である石尊山への全校登山があった。低学年が手前の血の池、高学年が頂上までと決められていた。

全校での行動は年に数回あり、水出の上の学有林で植林や下草刈り、清万にあった広さ一町歩の学校の農場で農作物収穫を手伝った。官有林の兎の追い出しでは、生徒が横一列になり大声を張り上げ、前方で猟師が待ち構えて仕留めた獲物は給食の材料。また、級ごとに落穂拾い、イナゴ取りなども楽しみながら行った。

終戦間際には校庭を掘り起こした畑を区割し、豆や芋、南瓜などを作り給食に利用した。冬に向かいストーブ燃料用の薪拾いなどをして学校の手助けをした。

冬の通学の必需品のゴム長靴は配給制で一クラスに数人しか当たらず、足袋と下駄履きで、下駄の歯に雪が挟まり転びながら通学した。

遊びは下駄スケートやパッチン、釘とうし、ゴムとび、お手玉、おはじきなどだった

ように思う。草野球の試合では、ボールは布を糸で硬く巻きつけ、バットは木を削って使った。グラブはチームに2・3個程度で他のメンバーは素手、親に布製グラブを作ってもらい持参する仲間もいた。物不足の中でも自分で工夫して楽しさを見つけ、和気あいあいと遊びに打ち興じた思い出がある。

また、村の人達は顔見知りが多く、子どもは誰とでもあいさつし、親近感自然に生まれ、子どものころから郷土愛が育まれたものである。

記憶をたどれば次から次へと楽しかったことや懐かしさが際限なく湧き出てくる。故郷とは何物にも変えられない打ち出の小槌のような所に思えてきた。

想い出としては余りにも古い時代の事なので心許ない文章になりました。

東京御代田会では会員を募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

電話 03(6807)9387
FAX 03(6807)9387

東京御代田会通信は今回が最後の掲載となります。ご愛読いただきありがとうございます。

4月1日 佐久広域連合消防指令センターの 運用が始まります



連絡先 佐久広域連合 御代田消防署(32)0119

119番通報の受信

現在、御代田町内の119番通報は、御代田消防署の通信指令室で受信していますが、平成27年4月1日より、消防本部の通信指令センターで、佐久広域管内全ての119番通報の受信や、出動指令等の通信指令業務を一括して行います。

◎119番通報の注意事項

119番通報は消防本部の消防指令センターにつながります。指令員の問いかけに落ち着いてお答えください。正しい119番通報が、災害を最小に食い止める第一歩です。

- 「火事」か「救急」の区別をはっきりと、その内容を簡潔に
- 住所(市町村名、番地、付近の目標物)
- 目標になる建物、交差点等の名前
- 電話番号
- 通報者の名前

FAX119番・電子メール119番

耳の不自由な方も、FAX・電子メールにより緊急通報が行えるようになります。

◎FAX119番通報

対象者 耳や言葉の不自由な方だけでなく、病気などで声の出ない方など、電話での119番通報が困難な場合にご利用ください。

- ①FAXで『119』をダイヤル
- ②必要事項を記入した用紙を送信→緊急通報

◎電子メール119番通報

対象者 佐久広域連合管内に在住または勤務する方で、耳や言葉の不自由な方。
事前に登録申請が必要です。

- ①電子メール119番登録用書類等に必要事項を記入し申請します。
- ②申請後、消防本部において内容を確認し、要件に該当し登録された方には「緊急通報用メールアドレス」を通知いたします。

※FAX119番通報用紙(見本)、電子メール119番登録用書類等は、
佐久広域連合消防本部のホームページ(<http://www.areasaku.or.jp/shoubou/index.html>)に掲載しています。

消防指令センターに関する問い合わせ先
佐久広域連合消防本部 通信指令課 電話 0267 (64) 0119 FAX 0267(62)7745

春の火災予防運動

3月1日(日)から7日(土)まで全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。
これからの時期は、空気が乾燥し、風が強くなります。屋外での火の取り扱いには特に注意してください。